

「目標を持った」夏休みにしよう

「サッカー日本代表」 ～中1の作文より～



夢というのは現在の希望であり、そして目標です。昔は夢など考えてなかった自分も、成長につれて少しずつ考えるようになってきました。現在はサッカーをやっていて小学校から続けています。続けていくにつれ強いチームなどとあたると勝ちたいという気持ちでいっぱいになります。そして県大会で優勝して全国大会に出場するという目標もできました。いつもころんばかりいてポジションも分からなかった昔からは考えられないことです。もともとこういう目標ができたのも今まで必死で練習を続け、サッカーをやめなかったからだと思います。

今思うのは、苦しいことや悲しいこと、そして楽しいことうれしいことが積み重なって目標はでき、その目標に一步一步前進することです。だからなにも努力せず、あきらめてばかりでは目標は生まれません。なので今、目標があるのはとても大切であり、幸せなことだと思います。こうして今まで元気にいられたからこそ感じられる喜びだと思います。一つ目標が決まったら、人はもっと上を目指そうと新たな目標ができます。

ぼくの夢はサッカーのプロ選手になり、日本代表に入ることです。もしだめだったとしても、サッカーのコーチなど、とにかくサッカーは続けていきたいです。これから成長していくにつれ目標は変わったり増えたりするものですが、いまこのような夢を持ち、そしてサッカーを続けてきたことは、絶対忘れずに生きていきたいです。そして夢というものを成長してもう一度考えてみたいです。多分感じ方は違うと思うけど、夢はいくら年をとったりしても絶対に持つようにしたいです。そして少しでも実現できるように努力して行きたいです。

この作文を書いた人は、サッカーを目標にすることで、心を鍛え、実行する大変さや喜びを感じ、成長していますね。

別に、目標はスポーツではなくてもいいのです。今きみは、どんな目標を持っていますか。持ってない人は目標を決めるといいですね。それが明日からの37日の夏休みを実りあるものにしてくれるのですね。

家庭学習ノート終了者

15冊目 5組

6組

13冊目 5組

8冊目 1組

9冊目 5組

4組

6組

5組

7冊目 1組

3組

5組

6冊目 5組

5冊目 1組

4組

5組

4冊目 1組

5組

6組

3冊目 3組

2冊目 5組

1冊目 3組